

大崎麦作情報 第3号

～今後の管理のポイント～

- 越冬後の麦踏みをまだ行っていない場合は茎立前までに実施しましょう。
- 明渠や暗渠の通水を確認し、排水対策を徹底しましょう。
- 収量・品質向上のため生育ステージ・生育量に応じた追肥をしましょう。
- 雑草の発生状況を確認し、茎葉処理剤の散布を行いましょう。

1 気象経過

- 気温は平年値と比べ、12月第4、5半旬は高温、1月第5、6半旬は低温、2月第3～6半旬は高温と周期的に推移したものの、3月は平年並に推移しています。
- 日照時間は全体的には平年並でしたが、1月第6～2月第2半旬及び第6半旬は少照、3月第2～4半旬は多照で推移しました。
- 降水量は12月第3及び第5半旬に多雨となりましたが、その後は、12月第6～1月第2半旬、1月第6～2月第4半旬及び3月第2、3半旬に少雨となりました。また、降雪はほとんどありませんでした。

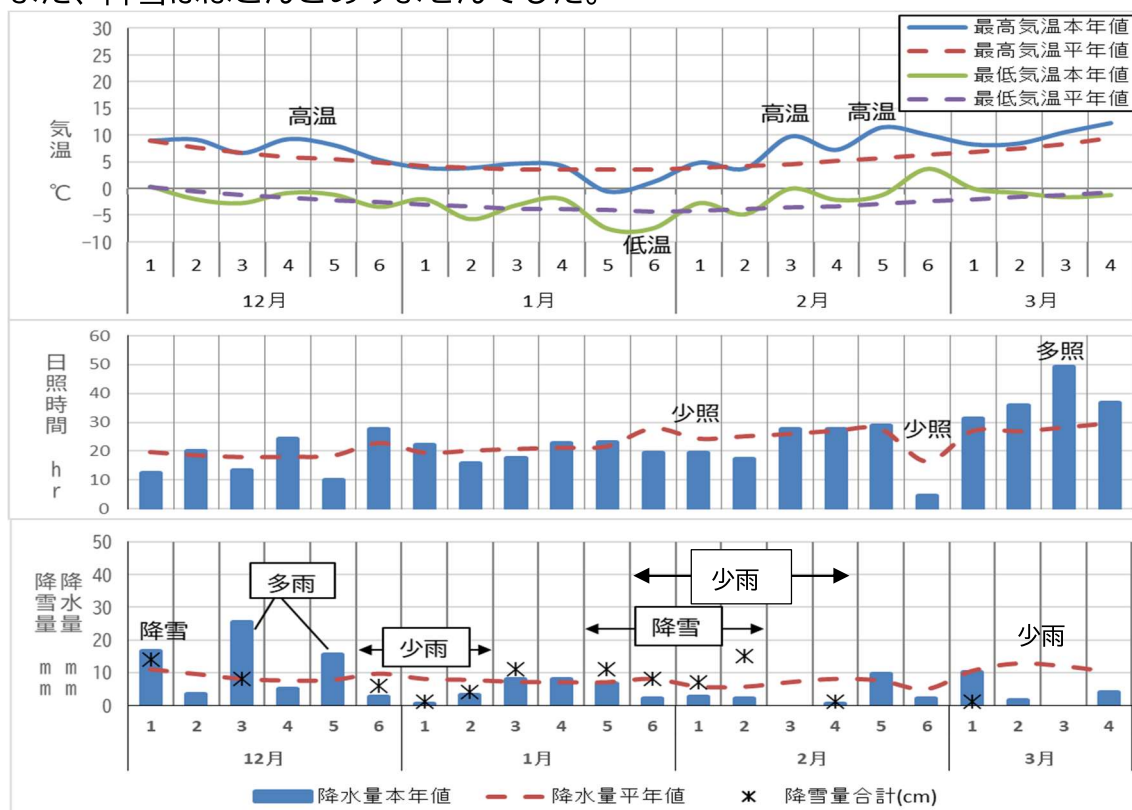


図1 12月第1半旬から3月第4半旬までの気象経過（古川アメダス）
 ※ 実線又は棒グラフが本年値、点線は平年値

2 生育状況(3月20日現在)

○小麦「夏黄金」

- 3月19日の調査では、前作が乾田直播の草丈は8.2 cm、茎数は900本/㎡と前回調査時(2月10日調査)から生育が進んでいます。
 - 麦踏みと株直し追肥の効果もあり、茎数が前回調査時から大幅に増加しています。
 - 幼穂長は、0.9 mmであり、ほぼ幼穂形成始期に達しています。
 - 分けつは1個体あたり1.0本以上発生しています。
-
- 前作が子実用トウモロコシの草丈は、8.1 cm、茎数は1108本/㎡と前回調査時から生育が進んでいるとともに、前作乾田直播よりも葉色が濃く、生育が旺盛です。
 - こちらも麦踏みと株直し追肥の効果もあり、茎数が前回調査時から大幅に増加しています。
 - 幼穂長は、0.7 mmであり、こちらもまもなく幼穂形成始期に達します。
 - 分けつは1個体あたり1.0本以上発生しています。

表1 生育調査結果

地区名 品種名	前作	比較	播種日	2/10				3/20			
				草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	幼穂長 (mm)	葉色(GM 値)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	幼穂長 (mm)	葉色 (GM値)
古川 夏黄金	水稻乾田直播	本年	11/8	8.0	256	-	42.0	8.2	900	0.9	47.7
古川 夏黄金	子実用 トウモロコシ	本年	11/8	8.1	298	-	42.6	8.8	1108	0.7	49.9

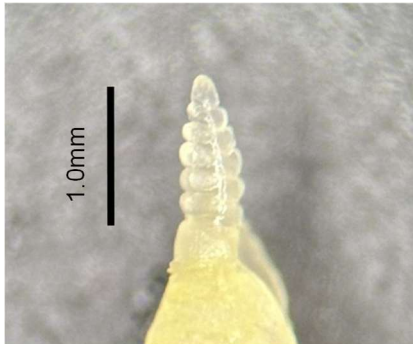


写真1 幼穂

○小麦「シラネコムギ」

- 3月19日の調査では、草丈が11.0cmで前回調査時から大幅に増加しましたが、
 平年比84%でした。
- 茎数は805本/m²と前回調査時から大幅に増加し、鳥害からの回復がみられます
 が、平年比73%でした。
- 生育量指数は37.7万であり、前年比52%で、目安(表3)を下回っています。
- 幼穂長は1.2mmで、平年差マイナス0.1mmであるものの、幼穂形成始期に達し
 ています。
- 分けつは1個体あたり2.0本発生しています。

表2 生育調査結果

地区名 品種名	前作	比較	播種日	2/10				3/20				
				草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	幼穂長 (mm)	葉色 (GM値)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	幼穂長 (mm)	葉色 (GM値)	生育量 指数 [※]
古川 シラネ コムギ	小麦	本年	10/22	3.1	261	0.5	-	11.0	805	1.2	42.6	37.7
		前年差・比	3日遅い	31%	19%	0.0	-	89%	66%	-0.1	-5.6	52%
		平年差・比	1日遅い	27%	29%	0.2	-	84%	73%	-0.1	-	-

※1 平年差(比)は、過去5か年(令和3年~令和7年産)の平均値との比較

※2 生育指標は草丈cm×茎数/m²×葉色値(×万)で幼穂形成期(幼穂長2~3mm)目安は86万。

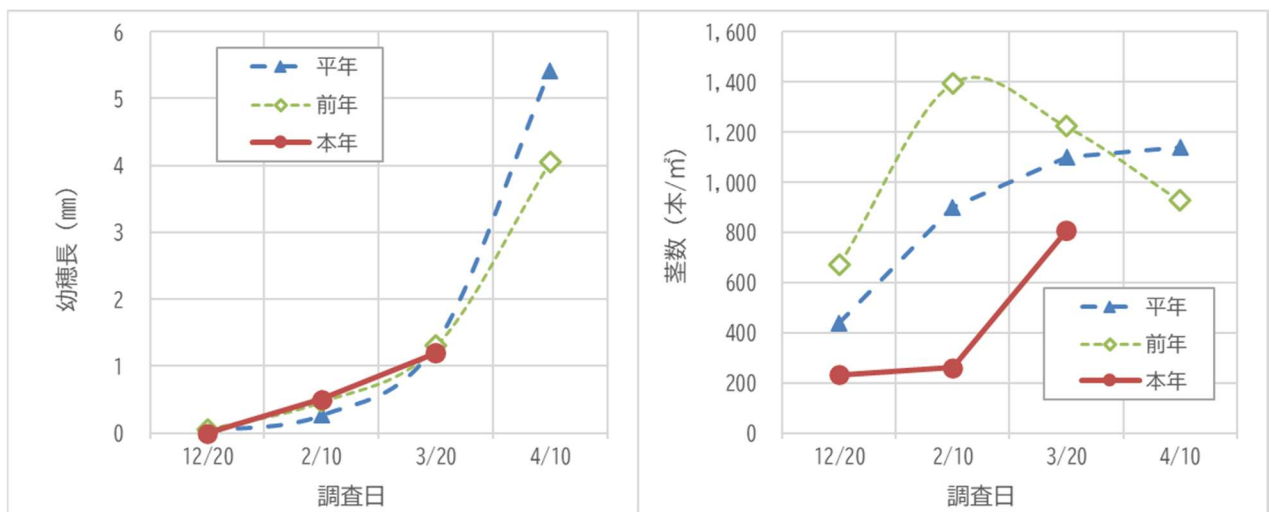


図2 幼穂長と茎数の推移

表3

「シラネコムギ」の時期別生育量指数(草丈 × m²あたり茎数 × 葉緑素計葉色)の期待値

項目	幼穂形成期	減数分裂期	穂揃期
生育量指数	86万	155万	142~153万
草丈 (cm)	16	60	85 (稈長)
茎数 (本/m ²)	1200	700	420~450 (穂数)
葉色 (SPAD)	45	37	40

3 今後の生育ステージの見通し

- 幼穂長と気温（過去 30 年の平年値）から予測される今後の生育ステージは、「シラネコムギ」で、減数分裂期が平年と変わらず、出穂期が平年より 2 日遅くなる見込みです。
「夏黄金」の前年及び平年のデータはありませんが、「シラネコムギ」と比較して減数分裂期及び出穂期ともに遅くなる見通しとなりました（表 4）。

表 4 幼穂長による生育ステージ予測

地区名 品種名	播種日			3/20幼穂長 (mm)			減数分裂期			出穂期			開花期
	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年予測	前年差	平年差	本年予測	前年差	平年差	本年予測
古川 シラネコムギ	10/22	+3	+1	1.2	-0.1	-0.1	4/26	-1	±0	5/6	+3	+2	5/17
古川 夏黄金 乾田直播後	11/8	-	-	0.86	-	-	4/29	-	-	5/7	-	-	5/17
古川 夏黄金 トウモロコシ後	11/8	-	-	0.72	-	-	5/1	-	-	5/9	-	-	5/18

※ 1 平年差は、過去 5 か年（令和 3 年～令和 7 年産）の平均値との比較

※ 2 普及に移す技術第 91 号（麦類の生育ステージ予測シート）をもとに予測

4 今後の管理

(1) 麦踏み

麦踏みの晩限は莖立期（主稈長 2cm、幼穂長 2 mm程度）です。越冬後の麦踏みが未実施の場合には実施しましょう。適期以降の実施は、生育遅延などの悪影響が出ます。

麦踏みは、土壌が乾いているときに実施しましょう。過湿条件下では、土壌が締まりすぎて根の発育を阻害したり、踏んだ際に土壌が小麦ごとローラー等に持っていかれることがあります。

実施の可否と時期は生育状況を観察して判断し、タイミングを逃さないようにしましょう。

(2) 排水対策

麦は湿害に弱い作物です。節間伸長期の湿害は、弱小分げつの枯死や穂数の減少につながります。昨年は排水の悪いほ場で赤かび病が多発しました。ほ場に水を停滞させないように排水対策を徹底しましょう。

- 明きよ…手直し、管理機等で溝を作り、排水口まで繋げましょう。
前作水稲ほ場では、稲わら等が排水口に詰まっていないか確認しましょう。
- 暗きよ…栓が閉じられていないか再確認しましょう。

(3)追肥

収量・品質向上のためには追肥が必要です。各生育ステージの生育量の目安に達していないほ場では、早めに追肥の実施を検討してください。

「夏黄金」はパン・中華めん用小麦であるため、タンパク質含量を高めるために追肥は幼穂形成期・減数分裂期・穂揃期の3回を基本とし、特に穂揃期追肥は必ず実施しましょう。

表5 「シラネコムギ」及び「夏黄金」の追肥判断の目安となる生育量と追肥量の目安

品種	追肥の時期	幼穂形成期 (幼穂長2～3mm)	減数分裂期 (幼穂長30～50mm)	穂揃期 (8～9割出穂)
シラネコムギ 夏黄金	目的	有効茎歩合増加 (穂数の確保)	一穂粒数の増加 登熟良化	子実タンパク質含有率 の向上
	追肥時期	3月下旬～4月上旬	4月下旬～5月上旬	5月中旬
シラネコムギ	N成分量 (kg/10a)	2.5	5	2.5
夏黄金				5

表6 「シラネコムギ」及び「夏黄金」の追肥の現物施用量の目安

品種	種類	幼穂形成期	減数分裂期	穂揃期
シラネコムギ	硫安の場合 (kg/10a)	11.9	23.8	11.9
	尿素の場合 (kg/10a)	5.4	10.9	5.4
夏黄金	硫安の場合 (kg/10a)	11.9	23.8	23.8
	尿素の場合 (kg/10a)	5.4	10.9	10.9

(4)雑草防除(茎葉処理剤)

雑草は光合成の競合、病害虫の誘発、種子混入等により収量・品質に影響します。雑草の発生状況と麦の生育状況を確認し、早めの防除を心がけましょう。

表7 茎葉処理剤一覧

除草剤名	対象	使用時期	使用量 (散布液量)	本剤 使用回数
ハーモニーDF	スズメノテッポウ	は種後～節間伸長前	5～10g/10a (通常散布50～100L/10a)	1回
	一年生広葉雑草	は種後～節間伸長前	5～10g/10a (通常散布50～100L/10a)	
	一年生広葉雑草	節間伸長開始期～穂ばらみ期 (ただし収穫45日前まで)	3～10g/10a (通常散布50～100L/10a)	
MCP ソーダ塩	一年生及び多年生広葉雑草	幼穂形成期 (ただし収穫45日前まで)	200～300g/10a (70～100L/10a)	1回
アクチノールB 乳剤	一年生広葉雑草	穂ばらみ期まで(雑草生育初期)	100～200mL/10a (70～100L/10a)	2回以内
エコパート フロアブル	一年生広葉雑草	小麦節間伸長開始期まで (雑草生育期) (ただし収穫45日前まで)	50～100mL/10a (100L/10a)	2回以内

※農薬の登録情報(令和8年3月24日現在)

1 か月予報 (3月21日から4月20日) 令和8年3月19日 仙台管区气象台発表 抜粋

<予想される向こう1か月の天候(東北太平洋側)>

天気は数日の周期で変わり、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%) (東北太平洋側)>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	高い	10	10	80
【降水量】	平年並みが多い	30	30	40
【日照時間】	平年並みが少ない	40	30	30

<気温経過の各階級の確率(%) (東北太平洋側)>

		低い	平年並	高い
1 週目	高い	10	10	80
2 週目	高い	10	10	80
3~4 週目	高い	10	20	70

◆◆◆◆◆◆◆◆農作業安全確認運動(3月1日~6月30日)◆◆◆◆◆◆◆◆

近年、様々な農業機械の普及、農業従事者の高齢化等により、機械操作のミス、過信と慣れによる安易な作業が重大事故に結びつき、依然として農作業死亡事故が発生しています。安全フレーム・キャブ付きトラクターの使用や、シートベルト、ヘルメットの着用を徹底し、農作業安全に努めましょう。

令和8年スローガン 「徹底しよう! 農業機械の転落・転倒対策」

「大崎地域の稲作技術情報」、「大崎地域の大豆作技術情報」、「大崎地域の麦作技術情報」は、当普及センターのホームページでもご覧いただけます。インターネットで「大崎農業改良普及センター」と検索または右のQRコードを読み取ってください。

